

「今週の国際宇宙ステーション(ISS)」

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

- ☆最初のISS構成要素打上げから2377日経過しました
- ☆第11次長期滞在クルーのISS滞在は38日経過しました
- ☆ISS動向

第11次長期滞在クルーのセルゲイ・クリカレフとジョン・フィリップス両宇宙飛行士は、定期メンテナンス、酸素残量の確認、そして科学実験を行いました。6月のプログレス補給船(18P)の到着や7月に予定されているスペースシャトル・ディスカバリー号(STS-114)の到着に備えた準備については引き続き作業を行っています。

定期メンテナンスとしてふたりは、故障しているトレッドミル(ランニングマシン)の修理を行いました。また、与圧結合アダプタ2(PMA-2)に収納している荷物を運び出しハッチを閉鎖した後、PMA-2を減圧しました。PMA-2はスペースシャトルのドッキングポートとして使われます。他にも消火器や非常用酸素マスクの定期点検や空気成分(二酸化炭素、ホルムアルデヒド)の濃度測定、酸素残量の確認を行いました。SFOG(固体燃料の酸素発生装置)は6週間分の在庫があります。エレクトロン(酸素発生装置)は現在停止していますので、来月18Pによって酸素が補給されるまで、SFOGを1日2缶ずつ消費する予定です。

また、フィリップス宇宙飛行士は、骨と筋肉の劣化状況を調査するFOOT実験を行いました。



トレッドミルを修理(ジャイロのワイヤロープ交換)するフィリップス宇宙飛行士



PMA-2から荷物を運び出すクリカレフ宇宙飛行士

「スペースシャトル飛行再開に向けて」

ケネディ宇宙センター(KSC)の射点で5月20日にディスカバリー号(STS-114)と結合している外部燃料タンク(ET-120)の2回目の燃料充填試験が行われました。今回は、4月14日の試験時に問題が生じた液体水素枯渇センサは正常に機能しましたが、液体水素タンク圧カリリフバルブの方は前回と同様に通常以上の動作回数を示しました。バルブからの漏れがないことは確認されており、打上げ前のタンク内を加圧するガスを分散させる金属メッシュ状のデフューザ(拡散装置)に原因があると見られています。

ディスカバリー号は5月下旬にスペースシャトル組立棟(VAB)に戻されて、アトランティス号(STS-121)用に用意されていたET-121に交換した後、6月中旬に射点へ戻り、米国時間7月13日の打上げを目指します。

VABではET-121と補助ロケットブースタ(SRB)との結合が行われました。今後、ETの液体酸素配管ベローズ(蛇腹)部分への氷や霜の形成を最小限にするためにヒータを取り付けます。

KSCのオービタ整備施設(OPF)ではアトランティス号(STS-121)の整備が続いています。オービタの電気配線やコネクタ接続作業を行うため、アトランティス号の電源は落とされています。なお、先週初めに右主脚の部品に小さな亀裂が見つかりました。この部品は取り外されて、新しいものと交換されました。



試験の点検チーム。窓の外に試験中の発射台が見える。



ET-121とSRBの結合

「インフォメーション」

☆宇宙と芸術 キッズワークショップ開催案内

東京藝術大学とJAXAでは、宇宙と芸術ワークショップを開催します。無重量環境とはどんなものか？宇宙ってどんなところか実験を交えながら紹介するとともに、芸術家と一緒に子供たちが宇宙や野口宇宙飛行士に思いをはせながら絵をかきます。ご興味ある方は、以下までご連絡ください。

- 開催日時: (1) 5月31日(火) 9:00-12:00 (2) 6月1日(水) 9:00-12:00
- 場 所: (1) 新潟県 泉水小学校 体育館 (2) 長野県 柏原小学校 体育館
- 連絡先 : 029-868-3618(担当:松尾、月～金曜、9:30-17:45)



子ども達による寄せ書き

☆子ども向け体験イベント「2005年宇宙の旅 飛びたてヨコハマ宇宙港から」開催

STS-114ミッションに向けて国内の各地でも野口宇宙飛行士を応援するイベントが開催されています。

5月22日には神奈川県横浜市で、野口宇宙飛行士を応援し、宇宙に親しんでもらう「2005年宇宙への旅」というイベントがガールスカウト横浜市協議会の主催で行われ、市内をはじめ大勢の子供たちが参加しました。

JAXAでは今後も野口宇宙飛行士を応援していただくイベントを紹介していく予定です。



野口宇宙飛行士のパネルと記念撮影

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。